

2017 - 2018 年度 国際ロータリー第 2740 地区

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2740 ガバナー月信



ロータリー：変化をもたらす
～ ROTARY : MAKING A DIFFERENCE ～



服部大次郎 「鯉のぼり」

Rotary



Vol.11

May
2018

5

2017-2018 年度ガバナー 駒井英基

佐賀城下まち歩き



與賀神社(写真・文 / 富田 紘次)

與賀神社

佐賀城下随一の古社。慶長8年(1603)に建てられた鳥居をくぐり、慶長11年(1606)に藩祖鍋島直茂が寄進した石橋を渡ると、佐賀県内最古級の木造建築物である丹塗りの楼門(室町時代頃)が参拝者を迎える。社伝で樹齢推定1,400年以上とされる楠(県天然記念物)が繁る境内は、静かに中近世の佐賀の歴史を今に伝えている。

もくじ

CONTENTS

■ ガバナー挨拶	2
■ ガバナー補佐リレー随想	3
■ 2018-2019年度地区チーム研修セミナー報告	4
■ 第3グループIMのご報告	5
■ 第4グループIMのご報告	6
■ 第7・第8グループIMのご報告	7
■ コーディネーターNEWS	8
■ 文庫通信	9
■ 新会員紹介、寄付者紹介	10
■ 会員数・出席報告	11
■ トロント国際大会「2740地区ナイト」のご案内	12

ガバナー挨拶

国際ロータリー第2740地区
2017-2018年度 ガバナー

駒井 英基



今年も躑躅が咲き、花薫る春爛漫の季節となりました。4月初旬は例年になく桜が満開で美しい季節でした。地区内の皆様方には、さる2月6日に起こりました台湾東部地震に対する御願いをいたしましたところ、総額181万円もの浄財の寄付を頂きました。これは3月末にガバナー会へ送金させていただき、全国34地区の寄付を集めまして全国ガバナー会より台湾ガバナー会へ義援金として送らせていただきました。台湾は親日国ですし、東日本大震災の時も世界一多額の義援金を賜った国です。先方が困った時にこそ、日本のロータリーの真価が問われる時です。60もの建物倒壊にもかかわらず行方不明者が幸いにも9名のみとなり、現地（台湾：花蓮）もかなり復興が進みつつあるようです。今年度は朝倉地区の水害、スリランカの水害等いくつもの災害への義援金を集めさせていただきましたが、先方の復興に大変役立ったようで感謝の声を頂いております。

地区内の皆様方の善意の心に、私からも心より御礼申し上げます。

地区内の事業も5月26日のライラとローターアクト年次大会を残し、ほぼ終わることができましたことも地区委員の皆様や多くの地区内会員の皆様方のご協力のお蔭と感謝申し上げます。私の任期もあと2か月ほどになりましたが、無事、福田丸に良い事業の引継ぎができますよう現在ガバナー事務所でも準備しているところです。

また、皆様方のクラブにおかれましても、地区協議研修会も済み、既に次年度への体制が整いつつあるものと思います。世界へのインスピレーションを発揮して、世界のために役立つロータリーとして行動してまいりたいものです。

今のロータリーには、地域社会を手始めに行動が求められています。そして、活動の様子を広報していくことが求められています。

幸い、今年は、地区内の多くのクラブが奉仕活動に汗を流され、新聞報道にも取り上げていただけました。現在地区HPに紹介させていただいておりますように、IT技術のすごさは、其れとSNSが連動することです。市民県民の皆様方と絆を持つことが求められています。これからもRIの戦略計画ですから、5年間は努力して参らなければなりません。この結果が、次の世代に受け継がれていく事も今求められていることだと思います。頑張ってまいりましょう。

台湾東部地震 義援金への御礼

台湾東部地震 義援金 1,815,858 円

たくさんの義援金を送ることが出来ました。
地区内各クラブの皆様方の御厚意に心より感謝申し上げます。



ガバナー補佐リレー随想

第10グループ ガバナー補佐

山口 善生

(長崎みなとRC)



RI第2740地区第10グループガバナー補佐を仰せつかり10ヶ月が経とうとしています、担当しましたのは、長崎北クラブ、長崎南クラブ、長崎東クラブ、長崎みなとクラブ、長崎中央クラブ、長崎出島クラブです。就任挨拶から各クラブ協議会、ガバナー公式訪問を通して各クラブの歴史や今年度の運営方針等を伺い感銘と感謝を思った次第です。特に各クラブ独自、又合同での対外活動はRCの色々な意味での価値を高め、広報においても素晴らしい働きであることを認識いたしました。

11月の地区大会では多くの参加者のもと、素晴らしい大会と成りました。

今年度のRIテーマ「ロータリー変化をもたらす」、駒井英基ガバナーの地区テーマ「地域社会にも変革を」に基づき各クラブそれぞれの計画に取り組んで来られました、その中の一つにマイロータリーへの登録がありますが1月現在、我が第10グループ6クラブは目標を達成し今後も最終目標を目指したいと考えます。

さて、第9、第10グループのIMが2月11日長崎サンプリエールを会場として開催されました。約370名の参加をいただき、開会式で駒井ガバナーにご挨拶を頂き、第一部では岩永パストガバナー、福田ガバナーエレクト、千葉ガバナーノミニーによるディスカッション、第二部では「笑って元気」と題して矢野大和氏より講演をいただきました。内容など色々な評価を頂きましたが、結果良いIMであったと考えます。

第9、第10グループではIMについて会長幹事会において開催等のあり方など議論がなされましたが、日程やプログラム等の工夫見直しなどをし、年一度の開催は続けて良いのではと考えております。

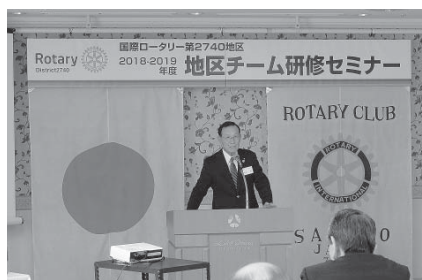
さて残すところ2か月、各クラブ会長、幹事はじめ会員の皆様の今後のロータリーライフが有意義なものとなりますよう、努めてまいります、ご協力ご指導を引きつづき宜しくお願い致します。

2018～2019年度 地区チーム研修セミナー報告

地区チーム研修セミナー 実行委員長 **遠田 公夫**(佐世保RC)

2月18日ハウステンボスにて首題の研修セミナーが開催されました。冒頭、福田ガバナーエレクトより次年度を担うガバナー補佐を始め地区委員長、地区関係者の紹介と委嘱状の交付、続く、運営方針の説明では、RI会長エレクトがバハマ出身のバリー・ラシンという方で 数多い人道奉仕を实践された方である事の紹介、また、RI次年度のテーマ、“BE THE INSPIRATION”=「インスピレーションになろう」の意味は「鼓舞する人になろう」である事、また、RCの原点は「仲間同士助け合い、自分の街をよくする」であること、そこに各クラブの発展があり、結果として地区の発展に繋がる!と熱く語られました。地区運営方針としては、①地区ターゲットは設けずRIと同じテーマにする ②財団への寄付は年一人150ドル、米山記念奨学会への寄付は年一人1万6千円を目標とする ③会員増強の目標は設定せず退会防止努力が会員増強につながる ④公式訪問は、原則40名以下のクラブは2クラブ合同とする。合わせて、次年度地区大会は11月16日～17日、アルカス佐世保を中心に開催、公式訪問は7月～9月、クラブ協議会はガバナー補佐が担当、国際大会は2019年6月1日、ドイツのハンブルグで開催される等々発表されました。

続く地区研修リーダー崎永PGによるセミナーでは、分かりにくいRIのテーマに言及、日立のテレビCM「インスパイア・ザ・ネクスト」=次世代の新しい風!を参考に、次年度テーマの意味は「心に火をつける人、息吹を吹き込む人、ロータリアンの心を奮い立たせる人」と分かりやすく説明。更にアメリカのシンクタンクが公表した、RCのユニークさ、他団体との差別化は ①職業分類がある ②奉仕活動の中で31年間、ブレずにポリオ撲滅に取り組んでいる ③全世界に3万5千ものクラブがあり世界的なネットワークがある ④世界規模の奉仕活動をしている ⑤地域社会のニーズだけではなくリソースも提供している、などロータリアンを鼓舞する内容で、実りあるセミナーであった事を報告致します。



第3グループIMのご報告

有田RC会長 **福田 雅信**

第3グループのIMを去る2月24日(土)に有田ポーセリンパークにて花島ガバナー補佐(鹿島RC)ご指導のもと駒井ガバナー・笠地区幹事にも御臨席を賜り、グループ内の各クラブより約120名の参加をもって開催いたしました。コ・ホストクラブは前回開催の武雄RCと次回開催の大町RCでした。前回有田で開催された時は雪が舞う寒い日でしたが、今回は穏やかな好天に恵まれました。

基調講演では講師として当クラブの会員・横岳保雄君が明治維新150年の年に因んで、激動の幕末維新についてお話しいたしました。約1時間にわたる講演となりましたが、その語り方は年号・人名・その他について一切の資料を見ないもので、日頃の印象とのギャップに皆さん驚きとともに感心しながら聴いておりました。其の実、横岳君は歴史家としての側面も持ち合わせ、とても素人には真似のできないようなレベルの講演でありました。

その後の懇親会ではバンド演奏あり、有田名物皿踊りありと大変盛り上がりしました。食事では地元の伊万里牛や日本酒が特に好評だったようです。最後はいつもの「手に手つないで」からガバナー補佐エレクト原幸二君(嬉野RC)の手締めで無事すべての日程が終了いたしました。

総じて和気あいあい、楽しい雰囲気の中でのIMでしたので、グループ内の親睦が更に深まったものと思います。

以上、第3グループIMの報告とさせていただきます。



第4グループIMのご報告

伊万里RC会長 **松本 壽雄**

第4グループのインターシティミーティングは2018年2月25日(日)にロイヤルチェスター伊万里にて白川十郎ガバナー補佐の主催、ホスト伊万里クラブ、コ・ホスト伊万里西クラブで開催しました。

ご来賓に駒井英基ガバナー、宮嶋傳兵衛パストガバナー、隅田達男パストガバナーをお迎えして、伊万里・唐津地区6クラブのロータリアンの皆様のご参加と温かい友情により開催できましたことを有難く心より感謝申し上げます。

第1部の基調講演は第2740地区ガバナーエレクトの福田金治君によるロータリーを学ぼうのテーマで題名が「IM・CLP及びロータリー情報」で、ロータリー成り立ち、ロータリーとは何か、ロータリーの組織編制等、講演を聞いてロータリーの奉仕の心をよく学ぶことができました。

また、内容を冊子にまとめたのを皆様に頂きましたので、今後活用して勉強したいと思いました。

第2部は開幕に、小学生コーラス部門で全国大会出場した伊万里小学校のコーラス部による合唱で素晴らしい歌声を聞きその素晴らしさに驚かされました。また、アンコールではアカペラでドレミの歌を歌っていただき大いに感激しました。

その後の懇親会では各クラブと懇親を深め、最後に手に手つないで、万歳三唱で閉会となり大いに盛り上がりました。

準備、運営をして頂いた一ノ瀬芳信実行委員長をはじめ、各委員の方々有難うございました。



第7・第8グループIMのご報告

諫早西RC会長 塚原 浩三

国際ロータリー第2740地区、第7・第8グループ2017-2018年度インターシティ・ミーティングはテーマを「見つめなおそう!これからのロータリー」としてミーティングリーダー小野秀喜第8グループガバナー補佐、ミーティング副リーダー吉田秀隆第7グループガバナー補佐の指導の下、ホストクラブが諫早西RC、コ・ホストクラブに諫早RC、諫早北RC、諫早多良見RC、諫早南RCで、去る3月3日(土)に平安閣諫早サンプリエールに於いて開催いたしました。

駒井英基ガバナーはじめ、栗林英雄パストガバナー、佐古亮尊パストガバナー、野口清パストガバナー、宮崎清彰パストガバナー、笠慶宣地区幹事、にご出席賜り、それに230名多くのロータリアンが参加して頂き有難うございました。

第1部の基調講演は野口清パストガバナーに「私の職業奉仕」という演題でロータリーが生まれた時の話から現在の職業奉仕の理念までを、わかりやすく講演して頂き、講演後のいくつかの質問にも細かく説明があり、ご参加のロータリアンに好評でした。

第2部は篠栗の南蔵院の第23世住職 林 覚乗氏に「人を育てる」という演題で講演をして頂き、笑いあり、涙あり、の話の中に人間にとって一番大切なのは何かを説いていただき、ロータリアンとして、表面だけでなく、心の勉強もしなければならない事を学ばせていただきました。

講演後の懇親会も栗林英雄パストガバナーの挨拶の後、宮崎清彰パストガバナーの乾杯のご発声で始まり、ステージにはビッグカントリージャズオーケストラの生演奏の中、ロータリアン同士お互いの親睦を十分達成できる時を過ごす事ができ、最後はコ・ホストクラブ諫早多良見RCの橋本満典会長による万歳三唱とコ・ホストクラブ諫早南RCの荒木和美会長の閉会の挨拶で幕を閉じることができました。

最後にIM開催にあたり、ご来賓のみなさま、第7グループ、第8グループのロータリアンの方々の多数の出席と協力によって終了する事が出来たこと、ホストクラブ会長として心より感謝申し上げます。報告とさせていただきます。



Rotary コーディネーター NEWS 2018年4月号

Zones 1 & 2 & 3

発行: Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
第1ゾーン担当

■公共イメージの観点からの奉仕活動

2017年4月号コーディネーターニュースへ、私は「ロータリーを正しく伝える為に、まずはロータリーの目的を分かり易く伝えるべき」と記載しました。「ロータリーの目的」を分かり易く表すと



1. 知り合いを広め奉仕の機会とする

⇒新しい仲間を増やして共に奉仕活動をしよう。

2. 職業上の高い倫理を保ち、各自の職業を高潔なものにする。

⇒自分の職業をもっと磨きましょう。自分の職業を磨くには、まずは自分を磨く必要があります。つまり自分と自分の職業を磨きましょう。

⇒昨今は、職業奉仕について触れる機会が少なくなりました。「職業奉仕云々より、会員増強と寄付を多くしよう」と声高に仰る方も居ますが、私は「会員は自分の基盤である職業をしっかり磨く事がまず大切で、その上に社会奉仕や国際奉仕が有る」事が望ましいと考えています。

3. 社会生活に於いて奉仕の理念を実行する

⇒地域社会に於いて、自分個人やクラブが地域に必要な事で周囲（自治体や他の団体）が手を差し伸べていない事業を探し、実行する事と考えます。

○永年に亘って実績を重ねてきた社会奉仕も、たまには見直ししたら如何でしょうか？

⇒始めた時には地域で必要な事で周囲が手を差し伸べていなかった。しかし今では社会情勢が変わり、あまり必要では無くなった、或は周囲も熱心に行っているような場合には、ロータリーは一步下がって、別の案件を探してみる事も必要と考えます。

⇒逆に、もっと大々的に続ける必要があるのに、ロータリーだけでは成し遂げる事が出来ない大きな事業になる場合には、他の団体と共同で奉仕する事も考えてみましょう。共同して仕事すると、相手団体の方々にロータリーの事をよく理解して頂けるでしょう。

4. ロータリーのネットワークを通じて、国際理解・親善・平和を推進する

⇒これは言葉の通りですが、今はポリオ撲滅に全力投球。この事をもっとアピールしましょう。

ロータリー公共イメージコーディネーター 第1ゾーン 鈴木秀憲

■ロータリーの創立記念日に因んで

2月はロータリークラブにとって創立記念の月でありました。今年で113周年を迎えることとなりました。

さて、創立記念日とは、創立者の思いを再認識するとともに、今日までの変遷に思いを馳せ、また今後のことを考える機会でもあります。私の地区で、2月23日に必ずIMを行う分区があります。実にロータリーらしい企画だと思っております。クラブを支えている会員が、創立者の思いを一年に一度、お互いに認識する場を必ず設けているということで、とりわけ、新入会員にとっては絶好の機会であり、ロータリーのDNAを継承していく営みであるとも言えます。

そして、これから地区大会が開催される地区、ロータリーの1年の締めくくりの国際ロータリー年次大会トロント大会の開催も間近です。地区大会は、ガバナーがRI会長のメッセージを伝える重要な場であり、地区の会員が一堂に集まり、各クラブが取り組んでいることを発表し、評価し合う場でもあり、そして研修の場でもありますので積極的に参加してください。国際ロータリー年次大会にも積極的に参加ください。得るものは大きいです。



今日はロータリーの組織以外でも会員との交流や研修、奉仕に取り組んでいる組織が沢山あります。そうした中でロータリーに更なる興味を持って頂くためには、会員はもとより会員予定者にも声を大にして伝えていく義務があると思います。その為には、価値ある例会、地区大会、IM、RLI等の研修に積極的に参加することが必須となります。

最初からロータリーを知り尽くしている方などおりません。

だからこそ是非「My ROTARY」を活用し、誰もがロータリーの知識者になっていただきたいと切に願っております。

また、ゾーンごとにロータリーコーディネーターがおりますので、是非ともご活用ください。

ロータリーコーディネーター補佐 第1ゾーン 菅原裕典

文庫通信 (367号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。

以下資料のご紹介を致します。

文庫資料から (2)

- ◎「ロータリーを語る」 ロータリー復帰協議会 1948 45p
- ◎「奉仕こそ我がつとめ」 小林雅一訳 東京R.C. 1956 143p
- ◎「そろばんと論語」 塚本義隆 1974 60p
- ◎「はげすずめ」 安野譲次 1974 139p
- ◎「ロータリーの心得」 ガイ・ガンデッカー著；田中毅訳—33p
- ◎「やさしいロータリーの話-間柄の美学-」 佐藤千壽 1984 27p
- ◎「The Meaning of Rotary ロータリー解析」
Vivian Carter著；田中毅訳 1999 99p
- ◎「ロータリーへの道〔三訂版〕」
ポール・ハリス著；柴田實訳 成田R.C. 2011 372p
- ◎「『ロータリーの理想と友愛』読本」 富田英壽編著 2016 274p

〔上記申込先：ロータリー文庫〕

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

新 会 員 紹 介

私たちの新しい仲間になられました方々をご紹介します。

2月入会

唐津RC



太田年一 君
(株)太田工務店
 代表取締役社長

伊万里RC



谷口秀将 君
口石病院
 院長

唐津西RC



藤田 剛 君
(株)藤田工務店
 代表取締役

佐世保東南RC



肥後 斉 君
(株)肥後測量設計
 代表取締役

長崎みなとRC



岩永隆之 君
弁護士法人 岩永法律事務所
 代表

長崎みなとRC



八坂邦弘 君
(株)キングスペース
 代表取締役

寄付者紹介

ロータリー財団・米山記念奨学会からの認証者リストに基づき寄付者をご紹介します。ご厚意に深く感謝申し上げます。

■ ロータリー財団

種 類	氏 名	ク ラ ブ 名
メジャードナー	宮崎 清彰	諫 早 北
マルチプル・ ポール・ハリス・フェロー	吉川 幸太	大 村 東
	高木 栄	大 村 東
	久保 元治	諫 早
ポール・ハリス・フェロー	辻田 智一	北 松 浦

■ 米山記念奨学会

種 類	氏 名	ク ラ ブ 名
メジャードナー	宮崎 清彰	諫 早 北
マルチプル	福元 裕二	佐 賀 北
	中江 貢	唐 津 中 央
功労者	花田 勝美	島 原



2018年2月 会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数				当該月			累計
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会	増減	
第1グループ	佐賀	4	75.8	73	2	74	3	0	0	0	1
	小城	4	65.5	27	2	29	2	0	0	0	2
	牛津	4	60.0	32	0	31	0	0	0	0	-1
	多久	4	83.6	37	4	38	4	0	0	0	1
	佐賀大和	4	64.5	26	5	28	6	0	0	0	2
	小計		69.9	195	13	200	15	0	0	0	5
第2グループ	佐賀西	3	65.8	39	2	42	2	0	0	0	3
	佐賀北	4	69.8	43	2	44	1	0	0	0	1
	佐賀南	4	76.5	41	3	41	3	0	0	0	0
	神埼	4	82.2	41	4	39	4	0	1	-1	-2
	佐賀空港	3	86.4	16	1	17	1	0	0	0	1
	小計		76.1	180	12	183	11	0	1	-1	3
第3グループ	有田	3	68.8	31	0	32	0	0	0	0	1
	武雄	3	95.3	56	4	57	4	0	0	0	1
	鹿島	4	90.2	33	4	33	4	0	0	0	0
	嬉野	4	76.7	28	2	28	2	0	0	0	0
	大町	4	76.8	16	0	14	0	0	0	0	-2
	白石	4	65.0	5	0	5	0	0	0	0	0
	太良	3	90.0	10	0	10	0	0	0	0	0
	小計		80.4	179	10	179	10	0	0	0	0
第4グループ	唐津	4	91.1	57	0	60	0	1	0	1	3
	伊万里	4	93.6	28	0	31	0	1	0	1	3
	唐津東	4	78.5	51	0	53	0	0	0	0	2
	唐津西	4	88.1	31	0	34	0	1	0	1	3
	伊万里西	4	95.8	44	0	44	0	0	0	0	0
	唐津中央	4	84.7	38	4	37	3	0	0	0	-1
	小計		88.6	249	4	259	3	3	0	3	10
	第5グループ	佐世保	4	100.0	79	0	80	0	0	0	0
平戸		4	73.0	34	2	33	2	0	0	0	-1
佐世保西		4	89.1	24	2	27	3	0	0	0	3
北松浦		4	90.3	26	0	27	0	0	0	0	1
松浦		4	79.0	28	1	30	1	0	0	0	2
小計			86.3	191	5	197	6	0	0	0	6

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数				当該月			累計
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会	増減	
第6グループ	佐世保南	4	100.0	74	0	75	0	0	0	0	1
	佐世保東	3	86.4	21	0	22	0	0	0	0	1
	佐世保北	3	99.1	42	1	43	1	0	0	0	1
	佐世保中央	4	89.9	45	1	47	1	0	0	0	2
	佐世保東南	3	63.3	28	0	36	0	2	0	2	8
	HTB佐世保	4	74.1	23	3	23	3	0	0	0	0
	小計		85.5	233	5	246	5	2	0	2	13
	第7グループ	大村	4	74.1	51	3	51	3	0	0	0
島原		4	80.8	26	2	27	2	0	0	0	1
雲仙		4	89.3	19	1	19	1	0	0	0	0
大村北		4	92.1	20	1	22	1	0	0	0	2
島原南		4	70.0	27	1	26	1	0	0	0	-1
大村東		3	81.7	43	4	43	3	0	0	0	0
小計			81.3	186	12	188	11	0	0	0	2
第8グループ		諫早	4	80.0	73	0	75	0	0	0	0
	諫早北	4	79.5	74	4	73	4	0	0	0	-1
	諫早西	4	93.7	43	0	46	0	0	0	0	3
	諫早多良見	4	80.5	32	0	32	0	0	0	0	0
	諫早南	2	97.2	16	6	18	9	0	0	0	2
	小計		86.2	238	10	244	13	0	0	0	6
第9グループ	長崎	4	90.4	78	0	81	0	0	1	-1	3
	福江	4	89.8	33	0	35	0	0	0	0	2
	長崎北東	3	79.5	38	3	37	2	0	0	0	-1
	福江中央	3	91.0	20	0	20	0	0	0	0	0
	長崎西	3	91.7	49	0	46	0	0	0	0	-3
	長崎琴海	3	74.4	16	0	14	0	0	0	0	-2
	小計		86.1	234	3	233	2	0	1	-1	-1
	第10グループ	長崎北	3	89.6	85	0	85	0	0	0	0
長崎南		4	82.7	71	0	71	0	0	0	0	0
長崎東		4	79.2	43	2	44	2	0	0	0	1
長崎みなと		3	88.9	25	1	28	1	2	0	2	3
長崎中央		3	94.7	60	0	58	0	0	1	-1	-2
長崎出島		4	90.7	59	8	62	12	0	0	0	3
小計			87.6	343	11	348	15	2	1	1	5
57クラブ合計			83.0	2,228	85	2,277	91	7	3	4	49

＊上記の表の新入・退会は当月中の数字で、累計は7月1日から2018年2月末までの増減です。

*上記の表の新入・退会は当月中の数字で、累計は
7月1日から2018年2月末までの増減です。



2018年度トロント国際大会 「2740地区ナイト」のご案内

今年度のRI国際大会は、2018年6月23日から27日までカナダ（トロント）で開催されますが、開催期間中に下記要領で「地区ナイト」を開催いたします。

トロントを訪れている地区ロータリアンの皆様、奥様及びご家族の皆様と親交を深めるべく、「地区ナイト」にご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

- ・ 日 時 2018年6月24日 18時30分～20時30分（予定）
- ・ 場 所 「Miku Toronto」（トロントで有名な日本食レストラン）
※プライベートルームを予約申込中
- ・ 会 費 お一人10,000円（当日徴収させていただきます。）
- ・ 申し込み ガバナー事務所へ、メール又はFAXにてご連絡ください。

トロントに行こう！

ロータリー会誌、ロータリーアスター、クラブ・地区事務局は、オンラインで簡単に登録できます。
riconvention.org/jaから今すぐ登録！

締切日	登録料	年会費
締切日	2018年5月1日	2018年5月1日
2017年12月1日	3,450円	700円
2018年3月1日	4,000円	1,000円
2018年4月1日	4,850円	1,300円
大会開始日まで	5,000円	1,500円

Novel
2018年5月11日までにオンラインで登録すると、入会登録料の50%の割引が適用されます。

スマホで大会情報をゲット
ロータリーのイベントアプリ（Rotary Events）で、大会プログラムを眺めたり、オンラインでネットワークを築き、大会や開催地の情報を検索できます。
アプリ（Rotary Events）をダウンロード

ソーシャルメディア
（ハッシュタグ #Rotary18）で、大会への思いを世界に向けて発信しよう！

大会へのご登録: riconvention.org

インスピレーション
いたるところに

ロータリー国際大会
トロント（カナダ、オンタリオ州）
2018年6月23日～27日

Rotary  
riconvention.org/ja JA

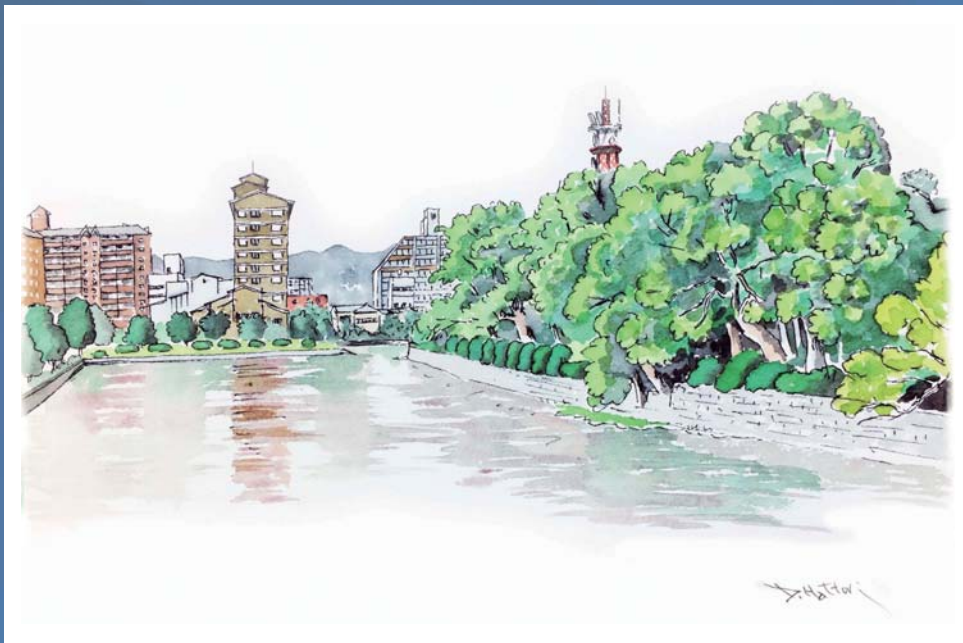
親睦的なロータリアンの皆さん、
トロントで開催される第100回ロータリー国際大会で皆さんをお迎えすることを楽しみにしています。また、さまざまなイベント・セッションが盛り込まれることにより、大会は世界中のロータリアンにとって、学びの場となるだけでなく、交流の場となることも期待されています。多くの参加が実現すれば、大会への参加は、今年度への大きな一歩となるでしょう。

ビジネス、教育、文化、スポーツ、アート、科学、テクノロジー、環境、健康、食生活、ファッション、エンターテインメント、そして、私たちの未来。大会は、これらの分野で活躍する人々を一堂に集め、彼らの経験や知識を共有し、互いに学び合う機会を提供します。また、大会は、ロータリアンが、自分たちの事業や活動を、世界中の人々と共有できる貴重な機会を提供します。大会は、ロータリアンが、自分たちの事業や活動を、世界中の人々と共有できる貴重な機会を提供します。大会は、ロータリアンが、自分たちの事業や活動を、世界中の人々と共有できる貴重な機会を提供します。

私たちは1年を掛けて準備を進め、開催が目前に迫っています。世界中の多くの国々で活動するロータリアンが、この大会に参加することを期待しています。国際大会は、100万人の参加者を誇るロータリーの主要なイベントであり、多くの国々で開催されています。大会に参加して、一緒に成長を遂げましょう！

2018年度副会長
イアン・ワイルダー

大会へのご登録: riconvention.org



服部大次郎 「西堀端」

作品介绍

〈表紙〉 珍しくレンゲ畑があった。

その向こうには鯉のぼり。

今となっては、レンゲも鯉のぼりも懐かしいくらい。

薫風と言うものの紫外線ヒリヒリ、大空にヒバリ。

〈裏表紙〉 お堀輝き、ギンヤンマ飛ぶ。

むくむくと楠は膨らみトトロの森か。

楠が“栄”える城下町・佐賀。

国際ロータリー第 2740 地区 ガバナー事務所

〒840-0815 佐賀市天神2丁目 2-28 松尾天神ビル1103号室

TEL 0952-26-6868 FAX 0952-26-6844

HP <http://www.d2740.org/>

E-mail : ri2740sagapiece@orion.ocn.ne.jp